

使います 一般会計の主な事業と予算額

●観光案内 23,492千円
富士見川越バイパス自転車通行路整備に合わせ、サイクリングロードから観光スポットへの案内板などを設置します。

土木費

●本川越駅周辺地区整備 431,797千円
本川越駅西口の開設、駅前広場・連絡道路の整備を推進します。

●中央通り地区整備 334,423千円
中央通り沿道街区土地区画整理事業を推進し、中央通り線の拡幅と、沿道のまちづくりを進めます。

●なぐわし公園整備 181,771千円
なぐわし公園第1期事業を実施するPFI事業者を選定し、同公園の設計を実施します。

●川越駅西口駅前広場改修 12,000千円
同駅前広場の改修に向けた測量・調査と、既存構造物の一部を撤去します。

●新河岸駅周辺地区整備 597,546千円
同駅前広場や骨格道路の整備を進めると共に、地区の課題などの解消に取り組みます。



●幹線道路(市道)整備 325,700千円
主要集落や公共施設などへの連絡機能を強化するため、幹線市道を整備します。

●生活道路(市道)改良 396,900千円
安心で安全な生活環境の形成・維持を図るため、日常生活に密着した生活道路を整備します。

●広域幹線道路(市道)整備 107,600千円
広域かつ大規模な幹線道路について、道路管理者などと連携して整備を推進します。

●本川越駅前通線 16,000千円
中心市街地の幹線街路として、人と車の円滑な交通を確保するための整備をします。

●橋りょう維持補修 80,000千円
維持補修・橋りょうの点検を実施し、安全性の向上や交通の確保を図ります。

消防費

●災害時要援護者の避難支援 2,895千円
基本的な考え方や進め方などを定め、避難支援体制の整備・充実を図ります。

教育費

●小中学校耐震化推進 71,866千円
耐震性能の不足している既存小中学校施設の耐震補強工事設計業務委託などを実施します。

●特別支援教育支援員の配置 116,238千円
障害のある児童・生徒を適切に支援するため、特別支援学級などに支援員を配置します。

●教育センター開設 36,699千円
教育センターを旧古谷東小学校に開設し、機能および施設設備の充実を図ります。

都市計画税の使いみち

都市計画税とは、「都市計画事業や土地区画整理事業が実施されると、土地や家屋の利用価値が向上し、その所有者の利益が増大すると認められる」という受益関係に着目し、土地・家屋の所有者に課税される市町村税です。この税金は目的税であるため、都市計画道路・公園・下水道などの都市計画事業、区画整理事業や、これらの事業を行うために借りた借金の返済に限定して使われます。今年度の予算額は、33億4,264万7,000円で、税率改定により前年度比6億7,097万7千円増加しています。

*事業費には地方債償還金(事業実施のために借り入れた市債の支払いに使うお金)を含みます。

*事業費と一般財源の差額は、国・県支出金などです。



事業名	全体の事業費 (千円)	うち一般財源 (千円)	充当都市計画税 (千円)	構成比 (%)
資源化センターほか	1,009,731	1,009,731	1,006,528	30.1
公園	651,454	547,954	544,851	16.3
下水道	746,578	746,578	745,410	22.3
街路	2,147,311	729,431	728,697	21.8
土地区画整理事業	1,415,779	288,763	287,468	8.6
都市下水路	29,779	29,779	29,693	0.9
計	6,000,632	3,352,236	3,342,647	100.0

今年、こんな事業に

総務費

- 総合計画後期基本計画策定業務 12,607千円
平成23年度以降5年間、まちづくりを進める指針となる後期基本計画を策定します。
- 防犯のまちづくり推進 10,136千円
「防犯のまちづくり」を推進するため、行政・警察・事業所などが協働して、全市的な取り組みをします。
- 通学路の安全安心対策 10,000千円
小・中学校などの通学路の整備を計画的に実施し、通学時の児童・生徒の安全を確保します。
- 大東市民センター整備 7,123千円
大東市民センターの整備を推進するため、基本設計などを行います。
- 文化事業の推進 2,317千円
「川越市文化芸術振興計画」を策定し、同計画に関連したPRイベントを開催します。
- 小江戸川越マラソン大会 10,000千円



商工会議所と市が中心になり、観光にも結びつくイベントとして、マラソン大会(ハーフマラソン)を実施します。

- 都市交通政策推進 19,611千円
一番街周辺の交通のあり方についての検討や、川越駅にバス案内板の設置などを行います。
- 鉄道等整備改善対策 92,426千円
川越市駅にエレベーター・スロープ・多機能トイレを、南古谷駅・笠幡駅に多機能トイレを設置する費用を3分の1負担します。

民生費

- 民間福祉施設補助(障害者施設) 46,895千円
障害者施設を整備する社会福祉法人に、補助します。
- 民間福祉施設補助(高齢者施設) 230,750千円
高齢者施設を整備する社会福祉法人に、補助します。
- 父子家庭貸付事業 3,035千円
父子家庭の経済的自立と扶養している児童の福祉を増進するため、各種資金の貸し付けをします。
- 子ども手当 5,630,950千円
中学校修了前までの子1人につき、月額13,000円を支給します。

- 保育所建設費補助 562,698千円

定員を増やすため、5つの民間保育所が行う施設新築・改築に補助します。



- こども医療費支給 625,919千円
通院について、支給対象を小学3年生(9歳に達する日以後の最初の3月31日)まで拡大します。

衛生費

- 斎場整備推進 9,006千円
新斎場建設基本構想を策定し、早期に新斎場の建設を推進します。
- 予防接種の推進 407,118千円
感染症を予防し、感染拡大を防ぐため、乳幼児・児童・高齢者などに各種予防接種を実施します。
- 妊婦健康診査 263,475千円
妊婦の健康の保持・増進を図ることを目的に、妊婦健康診査を実施します。
- 環境プラザ「つばさ館」 11,163千円
環境に関する展示、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の普及啓発、古着・家具・自転車を再生修理して実費頒布などを行います。

労働費

- 就労支援事業 7,229千円
就労相談・中高年齢勤労者の就労支援・技能取得講座などを開催します。中小企業の倒産を防止するため、新たに共済掛金を助成します。

農林水産業費

- 主穀作振興 17,550千円
米の生産目標の確実な実施と質の高い「米づくり」を目指すと共に、麦などの作付け振興を図ります。
- 土地改良事業 69,989千円
安定的で多様な農業振興を進めるため、農業生産基盤を整備します。

商工費

- 商店街振興対策補助 18,957千円
活性化や、にぎわいの創出を図るため、商店街などの共同施設や共同事業に補助金を交付します。
- 中小企業関係融資 1,784,155千円
市内の中小企業者などに、必要な資金の融資・あつ旋などを行います。